

訂正一覧（平成26年7月26日現在）

1. 訂正を行った統計表

TOP>一般廃棄物処理実態調査結果>統計表一覧>平成23年度調査結果>

①施設整備状況>各都道府県別整備状況>北海道(01.xls)>「最終」シート>残余容量(1列)

訂正日	データ名	頁	訂正箇所1	訂正箇所2	訂正前	訂正後
平成26年7月26日	北海道(01.xls)	最終	67行	01345森町 森町一般廃棄物最終処分場	残余容量(1列) 288,848	28,848
平成26年7月26日	北海道(01.xls)	最終	159行	01662厚岸町 厚岸町一般廃棄物最終処分場(第2期埋立地)	残余容量(1列) 1,463	13,203
平成26年7月26日	北海道(01.xls)	最終	169行	01835十勝環境複合事務組合 うめ〜るセンター美加登	残余容量(1列) 3,099,000	298,200

②施設整備状況>施設別整備状況>最終処分場(07.xls)>「最終」シート>残余容量(1列)

訂正日	データ名	頁	訂正箇所1	訂正箇所2	訂正前	訂正後
平成26年7月26日	最終処分場(07.xls)	最終	67行	01345森町 森町一般廃棄物最終処分場	残余容量(1列) 288,848	28,848
平成26年7月26日	最終処分場(07.xls)	最終	159行	01662厚岸町 厚岸町一般廃棄物最終処分場(第2期埋立地)	残余容量(1列) 1,463	13,203
平成26年7月26日	最終処分場(07.xls)	最終	169行	01835十勝環境複合事務組合 うめ〜るセンター美加登	残余容量(1列) 3,099,000	298,200

2. 正誤表(上記、統計表の訂正による再集計で結果が変更となる箇所一覧)

TOP>一般廃棄物処理実態調査結果>統計表一覧>平成23年度調査結果>

③一般廃棄物の排出及び処理状況等について(平成25年3月28日現在)

訂正日	データ名	頁	訂正箇所1	訂正箇所2	訂正前	訂正後
—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について(d o c、PDF)	P.2	本文	3. 最終処分場の状況 4行目	・最終処分量が減少していることから、残余年数は増加。	・残余年数は増加傾向であったが、平成23年度については前年度から微減。
—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について(d o c、PDF)	P.2	本文	残余容量	1億1,440万m <sup>3</sup>	1億1,135万m <sup>3</sup>
—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について(d o c、PDF)	P.2	本文	残余容量(前年度比)	0.1%減	2.7%減
—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について(d o c、PDF)	P.2	本文	残余年数	19.4年	18.9年
—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について(d o c、PDF)	p14	本文	3. 最終処分場の整備状況(1)残余年数と残余容量 2行目	114,396千m <sup>3</sup>	111,346千m <sup>3</sup>
—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について(d o c、PDF)	p14	本文	3. 最終処分場の整備状況(1)残余年数と残余容量 3行目	19.4年	18.9年

—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について (doc、PDF)	p14	本文	3. 最終処分場の整備状況 (1) 残余年数と残余容量 3～4行目	残余年数は減少傾向であったが、23年度は横ばいに転じている。これは最終処分量の前年度比減少率が小さくなったため、見かけ上は横ばいとなっている。	残余年数は増加傾向であったが、23年度は微減に転じている。これは最終処分量の前年度比減少率よりも残余容量の前年度比減少率が例年よりも大きかったことによる	
—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について (doc、PDF)	p15	表	表-4	平成23年度の残余容量 平成23年度の残余年数	114,396千m3 19.4年	111,346千m3 18.9年
—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について (doc、PDF)	p15	図	図-18	平成23年度の残余容量 平成23年度の残余年数	114百万m3 19.4年	111百万m3 18.9年
—	一般廃棄物の排出及び処理状況等について (doc、PDF)	p16	図	図-20	北海道の一人当たりの残余容量	2.2m3/人	1.6m3/人

④日本の廃棄物処理（平成26年2月10日現在）

訂正日	データ名	頁	訂正箇所1	訂正箇所2	訂正前	訂正後	
—	日本の廃棄物処理 (doc、PDF)	p27	表	上表	平成23年度の残余容量 平成23年度の残余年数	114,396千m3 19.4年	111,346千m3 18.9年
—	日本の廃棄物処理 (doc、PDF)	p27	図	下図	平成23年度の残余容量 平成23年度の残余年数	114百万m3 19.4年	111百万m3 18.9年
—	日本の廃棄物処理 (doc、PDF)	p28	図	(2) 最終処分場の設置状況（平成23年度実績） ② 円グラフ	残余容量 山間 海面 平地	114,396千m3 67,675千m3 (59.2%) (28.0%) 14,567千m3 (12.7%)	111,396千m3 67,687千m3 (60.8%) (28.7%) 11,506千m3 (10.3%)
—	日本の廃棄物処理 (doc、PDF)	p29	表	(3) 1人当たりの最終処分場残余容量 表	平成23年度の残余容量 平成23年度の1人当たりの残余容量	114,396千m3 0.90m3/人	111,346千m3 0.88m3/人
—	日本の廃棄物処理 (doc、PDF)	p29	図	① 図	平成23年度の1人当たりの残余容量	0.90m3/人	0.88m3/人
—	日本の廃棄物処理 (doc、PDF)	p29	図	② 図	北海道の1人当たりの残余容量	2.2m3/人	1.6m3/人
—	日本の廃棄物処理 (doc、PDF)	p56	表	6. 最終処分場の整備状況 表 北海道	山間の残余容量 平地の残余容量 合計の残余容量	5,503千m3 6,429千m3 11,932千m3	5,515千m3 3,368千m3 8,883千m3
—	日本の廃棄物処理 (doc、PDF)	p56	表	6. 最終処分場の整備状況 表 合計	山間の残余容量 平地の残余容量 合計の残余容量	67,675千m3 14,567千m3 114,396千m3	67,687千m3 11,506千m3 111,346千m3